これまでの指定資源ごみ袋の交換期限について

令和６年10月１日からの資源ごみの処理手数料の無料化に伴い、これまでの指定の資源ごみ袋の交換期限が令和７年３月31日までとなっています。

これまでの指定の資源ごみ袋をお持ちの方は、お早めに今金町役場くらし安心課窓口もしくは北部桧山衛生センター組合にて、ごみ袋の交換をお願いします。

【交換期限】
令和７年３月31日

【問合せ】くらし安心課 防災・住民生活グループ　☎82-0111
北部桧山衛生センター組合　☎86-0070

消防からのお知らせ

火災に伴う注意喚起について



昨年０件だった火災が、今年は既に２件発生しています。

この時期は暖房器具を使用したり、空気が乾燥しているため、火災が起こりやすい季節です。

全国的にも連日テレビなどで報道されているとおり、火災が多発し、死傷者も出ています。

日頃の習慣を見直し、火災を起こさないよう、火の取扱いには十分注意して下さい。

火災を起こさないための４つの習慣



①ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
②コンロを使うときは、火のそばを離れない。
③コンセントに溜まったほこりを清掃し、損傷しているコードは使用しない。
④灰皿にたばこの吸い殻を溜めず、水を入れておくなど、火を確実に消す。

【問合せ】今金消防署　☎82-0519

地域おこし協力隊　矢原の『いまかね日誌』

こんにちは。地域おこし協力隊の矢原です。

冬の間は閉まっている旧石器文化館ですが、みなさんに少しでも身近に存在を感じてもらえるように、今年1月、総合体育館の一角にピリカ旧石器文化館の出張展示コーナーを設置いたしました。こちらのコーナーでは、ピリカ遺跡を象徴する旧石器時代のビーズや石の槍など、国指定重要文化財のレプリカに加えて、旧石器文化館で実施した企画展の巡回展示をおこなっています。展示内容は過去の企画展の内容からピックアップしたものを予定しており、今回は好評だったメノウ展となっております。ぜひ見事なメノウ加工品を見に来てください。

なお、今期をもって私の協力隊の任期は終了いたします。今までありがとうございました。



InstagramのID→@pirikasite（地域おこし協力隊　矢原）

午前８時30分から午後５時15分までです。
電話連絡による予約をお願いします。

2025 ピリカダム歩くスキーのつどい



２月２日、美利河ダム周辺コースにて「2025ピリカダム歩くスキーのつどい」（主催：総合型地域スポーツクラブいまかね）が開催され、今金町と近隣町から50名が参加しました。

開催日直前まで気温の高い日が多く、雪が解けて開催が危ぶまれていましたが、開催日の数日前から降雪があり、見事なコースが完成していました。

参加者からは「天気が良く、歩いていて気持ちが良い」「距離的にもちょうどいい運動になる」「コースが歩きやすい」との感想がありました。

今金町自衛隊入隊予定者激励会

２月７日、町民センターにてこの春から自衛隊へ入隊する予定の上田莉玖さんの活躍を願い、「令和６年度今金町自衛隊入隊予定者激励会」が行われました。

鈴木直道北海道知事、中谷元防衛大臣からのメッセージ上映のほか、笠井敦史檜山振興局長、花田博光自衛隊函館地方協力本部長、中島光弘町長はじめ多数の来賓の方々より、祝辞、激励の言葉が贈られました。

最後に入隊する上田莉玖さんから謝辞と、入隊に向けての意気込みが述べられました。



第 11 回ピリカウィンターフェスティバル



２月11日、ピリカスキー場にて「第11回ピリカウィンターフェスティバル」（主催：ピリカウィンターフェスティバル実行委員会、ピリカプロジェクト実行委員会）が開催されました。

会場では近隣町村から多くの参加者を集めたアルペンスキーの大会や、スノーチューブ用の滑り台遊び、雪なげゲームなどが催されていました。

最後に豪華景品が当たる大抽選会が行われ、大盛り上がりの中イベントが締めくくられました。

第９回今金町民フロアカーリング交流大会

２月15日、今金町総合体育館にて、昨年に引き続き女子カーリングチームのフォルティウスの船山コーチ、近江谷選手、小野寺選手を招いて「第９回今金町民フロアカーリング交流大会～特別編～」（共催：今金町スポーツ協会、総合地域スポーツクラブいまかね）が開催されました。

大会にはフォルティウスの３名を含め、町内12チームの約60名が参加して熱い戦いが繰り広げられ、優勝した「チームこだま」には賞状と景品のほかに、参加したフォルティウス３名のサインが送られました。



第４回ワコウカップスキー大会



２月24日、ピリカスキー場にて「第４回ワコウカップ近隣小中学生スキー大会」が開催され、昨年を超える70名の参加者が集まりました。

この大会は日頃のスキー技術の練習の成果を発揮する場として開催され、和工建設株式会社や各協力会社が社会貢献活動の一環として、大会運営への協力や多くの協賛品の提供を行っています。

当日は天候に恵まれ、参加した小中学生の選手たちは、コース内を躍動感あふれる身のこなしで滑走し、タイムを競い合いました。

閉庁日の死亡届に伴う火葬許可証の交付時間は、届出をする日の前日又は、当日の２時間前に役場へ